

## 分譲住宅

## 行灯イベント

## 歴史ある個人宅

# 市川市景観賞 3件を表彰

市川市は4日、「第12回市川市景観賞」の表彰式を仮本庁舎で開き、良好な景観づくりに貢献している個人・団体3組を表彰した。

同賞は2007年度から毎年度行われており、昨年度までに43件が受賞している。

表彰式では、同市街づくり部の菊田滋也部長が「皆さまの活動は地域の愛着を深め、地域の価値を高め、ひい

ては市川市全体の価値を高めることにつながると称賛。同賞の審査

に関わった千葉大学院園芸学研究所の木下勇教授は「年々古い建

物は失われ、地域の個性も失われている。歴史・自然を生かした地域ならではの景観は長

期的に見て大きな資産となる」と話していた。受賞団体は次のとおり。

▽ポラスガーデンヒ

ルズⅡ大野町4丁目の分譲住宅「シャイニングアリーナ」で、広がりを感じる空間や四季の彩りが感じられる緑

によって開放感と明るさを演出。「まち開き」を開催し、植栽や花壇の手入れなどのアドバ

イスを通じて、住民に緑化への意識醸成を促す活動を行っている

▽真間行灯ライトアップ企画実行委員会Ⅱ  
近隣小学校の児童や保

護者、地域住民、大学生らが作った行灯で弘法寺境内をライトアップ

し、ライブ演奏や出店でにぎわう「真間あんどん祭り」を開催

▽佐久間きく子Ⅱ文

化価値の高い歴史ある自宅等建築物群の保全管理を行い、歴史景観を維持



賞状を手にする  
受賞者たち